

一般相対性理論誕生100年記念市民講演会

2015年11月21日 名古屋大学

2015年11月25日、時空を支配するアインシュタインの一般相対性理論は誕生100年を迎えます。一般相対性理論は宇宙の膨張とブラックホールの存在を予言しました。そして、これまで観測からその予言はことごとく支持されています。一方、宇宙の加速膨張を支える暗黒エネルギー、暗黒物質の正体の謎などをはじめとする大問題も残されています。そこで、名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構では市民講演会を行い、市民と学生のみなさんに時空理論とその周辺の研究の歴史、展開、そして最前線に触れて頂きたいこのような機会を設けました。是非楽しんでください。

日時: 2015年11月21日(土) 13:00-16:30

場所: 名古屋大学 理学南館 坂田・平田ホール

定員: 300名(当日先着順)

入場: 無料

12:30 開場

13:00 挨拶 名古屋大学教授 白水徹也

13:05 京都大学名誉教授 佐藤文隆

「一般相対論の誕生」

13:35 名古屋大学教授 杉山直

「アインシュタイン最大の成功？」

14:05 休憩

14:20 名古屋大学教授 國枝秀世

「天文観測に見られる相対論効果」

14:50 東京大学教授 梶田隆章

「重力波の観測に挑むーアインシュタイン100年の宿題ー」

15:40-16:30 質問、討論



<http://www.gw.hep.osaka-cu.ac.jp/Gmunu100/>

Celebrating 100 Years of Einstein's General Relativity

主催: 名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構 共催: 名古屋大学大学院多元数理科学研究科、理学研究科
企画協力: 一般相対性理論誕生100年記念市民講演会委員会